

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3 年 6 月 7 日  
住 所 さいたま市南区内谷7-4-1  
県内企業等の名称 株式会社大里  
代表者役職 氏名 代表取締役社長 西川佳典

株式会社大里 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

経営理念「お客様に信頼されることを第一とする。社員が仕事を通じて自己実現出来る会社になる。オンリーワンの精神で最大の利益を追求し、社会に貢献する。」は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を向いている。  
これを軸に活動を行うことで、「持続可能な社会」への貢献に尽力していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	紙の削減に尽力していく。 <2021年の数値> 請求書の紙の量が500枚。 →メールに移行することによって、積極的な紙の削減を実現する。	<2030年に向けた指標> 現状の60%を削減 <取組開始3年後に向けた指標> 現状の40%を削減
社会	地域社会への積極的な貢献に尽力する。 特に美化活動に取り組むことで、貢献していく。 <2021年の実績> ・外での掃除を月1回5人で実施している。 12回/年(のべ60人)	<2030年に向けた指標> 20回/年(のべ120人) <取組開始3年後に向けた指標> 16回/年(のべ96人)
経済	従業員の多様な「働きやすさ」「働き方」を 探求する。 <2021年の数値> ①女性社員の割合 約19%(9人/48人) ②年次有給休暇現状 有給消化率52% 平均取得日数約7.6日	<2030年に向けた指標> ①30% ②70% <取組開始3年後に向けた指標> ①25% ②60%

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。